



ぶんと通信

第96号
2014年10月15日発行
(公財)伊賀市文化都市協会

奴を従えて練り歩く『鎮西八郎為朝』。左下の色紙は山口誓子の俳句

白面の
為朝笑止
秋祭
誓子

徳居町 鬼行列

上野天神秋祭りは10月23日(宵宮)、24日(足揃え)、25日(本祭)と3日間に渡って執り行われます。その中でも鬼行列は約40匹(鬼は人間ではないので匹と数えます)の鬼を中心に、山伏、太鼓打ち等の演者、警固役を含め百数十人が列をなす全国でも珍しい行列です。行列は三町(相生町、紺屋町、三之西町)と徳居町との二つがあります。三町の行列は1690年頃に、三之町筋の町衆が藤堂高虎の眼病治療を祈願したおり、下賜された能面をつけて練り歩いたとされます(他にも諸説あります)。

徳居町は1790年頃に始まったと伝えられています。なぜ、徳居町だけが100年もの開きがあるのでしょうか。

その頃、徳居町は三之町の一部で三之末町と呼ばれていました。他町に比べて多くの武士が居住しており、そのため武士への配慮と財力不足の理由で参加を見送っていたようです。その後100年あまりを経て、町衆の意欲も益々大きくなり、武士達にも理解されるようになり、そこで、町衆は武士にどのような行列にすれば良いのか相談しました。上野には源為朝(鎮西八郎為朝)の子孫安並氏がおり、それにあやかって有名な大島の鬼退治を再現するよう武士側からの進言があったとされます。徳居町の盛り上がりは如何ばかりだったのでしょうか。町を挙げて成功させようと奮起したに違いありません。その気概は時代を越えてこの町に残っているようで、幾度の苦境にも積極的に立ち向かい乗り越えてきました。

あっぱれなくらいに晴れわたった秋空の下、山伏のホラの音、太鼓の音が響き合っています。指揮棒(采配)が前後に振られ、いざ出陣です。名刀「鬼王丸」の剣先がつく印を先頭に、頭巾の子鬼、童子、蛇等の面が並び、カヤ鬼が金棒を振り上げて観客で埋まった道を広げていきます。中央には鎮西八郎為朝の姿があります。鎧兜を身にまとい右手に矢、左手に弓を持ち、大げさなくらいに肩を怒らし足を運んでいます。派手な化粧の奴が持つのは朱色の傘です。為朝が一步足を出す都度、傘をくると回し片足立ちで立ち止まります。為朝とは反対に右へ左へと身を変え、傘を回して、しんがりを務めます。

鬼を従えて城下町を練り歩く為朝の雄姿は、行列にたずさわる町衆の誇りそのものなのです。秋を彩る時代絵巻が今も脈々と息づいている、伊賀の景色です。

取材協力 廣出良夫氏
広報事業委員 辻村勝則

ぶんと通信

BUNTO チケット情報

いちごに×ミエノコ Joint Concert

10/19日 好評発売中

開場18:00 開演18:30
一般 1,000円
中学生以下 500円 (全席自由)
青山ホール

吉田正記念オーケストラ 元気になるコンサート

11/1日 好評発売中

開場13:30 開演14:00
一般 3,000円 (全席指定)
伊賀市文化会館

三人芝居 淑女のロマンス

11/8日 好評発売中

開場14:30 開演15:00
一般 4,500円 (全席指定)
伊賀市文化会館

グレゴリオ聖歌 & 真言宗声明

11/29日 好評発売中

開場13:30 開演14:00
一般 3,000円 (全席指定)
伊賀市文化会館

和太鼓フェスティバル2015 ~響喜乱打 in 伊賀

1/18日 11/16日 発売

開場13:30 開演14:00
一般 3,000円 (当日500円増)(全席指定)
伊賀市文化会館

ワンコインコンサート film-オール映画音楽LIVE-

1/24日 11/22日 発売

開場18:00 開演18:30
500円 (全席自由)
あやま文化センター

第25回 青山推薦コンサート

2/8日 12/1日 発売

開場13:00 開演13:30
一般 1,000円 (全席自由)
青山ホール

大野雄二トリオ ~Lupintic Jazz Night~

3/14日 12/14日 発売

開場18:30 開演19:00
一般 3,500円 (当日500円増)(全席自由)
青山ホール

